

魚津市民バス車両調達業務

「ハイエースコンピューターGL2台リース」入札に関するご質問内容一覧

令和4年9月28日

番号	ご質問内容	回答
1	<p>魚津市民バス車両リース契約仕様書（以下、仕様書という） 3納入期限について</p> <p>半導体不足等の影響により車両納期の長期化が続いております。</p> <p>間に合わない場合代車を協議する、とありますが、代車費用負担についてはリース業者持ちになりますか。</p> <p>また、年度内に登録することは絶対条件でしょうか。様々な要因から納期が遅れる可能性は高く、来年度に伸びる可能性が大いにある状況です。</p>	<p>代車費用は市役所が負担します。</p> <p>契約業者には、代車を手配していただく予定です。車種は調達する車両と同規模のもので、代車にはワンマン機器の装備は不要です。</p> <p>代車や納期については、仕様書概要（2）に記載のとおり、仕様書に変更を必要とするとき、又は疑義が生じたときは協議を行い、対応方法を決定します。</p>
2	<p>仕様書 10 検査について</p> <p>完成検査を乙の負担で行う、とありますが、具体的にどのような検査のことでしょうか。</p> <p>車両の登録前に行う架装部分の検査のことでしょうか。納車時でしょうか。</p> <p>また、甲の指定する場所において、とありますが、①ディーラーまたは架装業者の敷地内 ②魚津市役所構内どちらをご希望でしょうか。登録前の車両を市役所へ移送するには回送費用がかかります。（ナンバー取得前で、公道走行ができないため）</p> <p>この費用も織り込んだ見積もりが必要でしょうか。</p>	<p>検査は、納車時に行います。検査内容は、仕様に基づいた車両であるか、架装が備わっているか、適切に動作するかを検査します。また、提出する書類もありますので、書類も検査します。</p> <p>車両の検査場所は、①を想定していますので、回送費用の見積りは不要です。</p>
3	<p>仕様書 11 補償について</p> <p>保証期間経過後の故障について、リコール内容のものであれば保証対応できますが経年による影響が加味された場合は保証対象外となるものがあります。</p> <p>通常の車においても、メーカー保証範囲は3年または5万キロ、または、5年10万キロの設定になっており、全期間中保証でカバーできる訳ではありません。</p> <p>使用頻度が高く走行距離も多い車のため、線引きが難しい箇所についてのリース会社負担は難しいです。</p> <p>無償で部品交換を行うという点は、絶対条件 になりますか。</p>	<p>消耗部品や経年劣化なども考えられるため、故障の際の費用負担については、都度協議のうえ決定します。</p>

4	<p>車体仕様の部分で車両の乗降装置や運賃箱等の架装を新車登録前に行う内容になっているが、車両重量が変わり事前の予備検査等も必要になると思われる。</p> <p>予備検査も含む金額での入札ということでいいのか？</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
5	<p>保証の部分で期間の経過後であっても、設計不良、工作不良並びに材質不良に起因する故障が生じた場合は、無償で部品を交換するものとする、とあるが、故障との因果関係の特定や期間の設定の無い保証は難しいと思われるが？</p>	<p>消耗部品や経年劣化なども考えられるため、故障の際の費用負担については、都度協議のうえ決定します。</p>